

# 目次

題は一部省略しています

表紙写真 山崎 茂(昭47)  
2021年3月17日撮影

## ●グラビア

新型コロナに対応する城北会	1
2021年度城北会懇親総会のご案内	2
2020年母校の年間風景	4

## ●巻頭言

コロナで変容する社会の中で	一般社団法人城北会会長 家 泰弘(昭45) … 5
---------------	---------------------------

## ●特集 コロナと生きる

学校報告 授業確保の取り組み	細谷敦仁 … 10
学校報告 学校行事・部活動対応	茅根 勝 … 11
学校報告 SSH報告	大島輝義 … 13
学校報告 TMのコロナ対応	松井智徳 … 14
卒業生講演会	城北会誌部会 … 15
同窓生報告 イタリアから	大島悦子(昭44) … 17
同窓生報告 ブラジルから	海老澤研(昭46) … 18
同窓生報告 米国ニューヨークから	木原直人(昭50) … 19
同窓生報告 中国駐在員生活	北原(石原)冬雪(昭63) … 20
同窓生報告 地域医療の現場から	大場敏明(昭40) … 21
同窓生報告 いつも心にユーモアを	江崎泰斗(昭57) … 22
同窓生報告 感染症で読書	永野康雄(昭31) … 23
同窓生報告 アメフト部創部70年史を発刊	須賀 潔(昭44) … 24
懇親総会史上初のオンラインセミナー	高橋厚人(昭55) … 25
オンラインセミナー聴講報告	池 浩(昭40) … 27

## ●地域、同期会、部活OB・OG会だより、会員の動き

城北会千葉支部 水島公一さん講演	後藤公一(昭50) … 30
“刺激に満ちた”講演聴講記	池 浩(昭40) … 30
昭和31年卒同期会	藤澤篤尚(昭31) … 32
「原発をどうする?勉強会」	池 浩(昭40) … 33
昭和45年卒同期会(不?)活動報告	岡田 陽(昭45) … 34
オンラインで集まりました	守 一介(平13) … 35
サッカー部OB会活動報告	増井 修(昭63) … 36
水泳部OB会 活動できませんでした	守 一介(平13) … 37
天文気象部OBOG会だより	新井秀雄(昭45) … 38
四谷テニス倶楽部	大亀哲郎(昭42) … 40
バイラスクラブの危機	中山一夫・福田淑子(昭44) … 41

## ●随筆・寄稿

過渡期の高校時代	大東信祐(昭28) … 42
書評『死を生きた人々』小堀鷗一郎著	中村(高岡)輝子(昭31) … 43
城北会の起源は?	山中瑞江(昭35) … 44
旧四中・戸山出身の数学者	赤荻進一(昭42) … 46
お悔やみ申し上げます	… 49
他人事でなくなった「死」	中山一夫・福田淑子(昭44) … 50

●母校だより

教職員の異動／2021年度入学者出身中学校地域分布 ..... 52  
大学合格実績／2021年度入学者出身中学別人数 ..... 53

●城北会だより

2021年度一般社団法人城北会年間計画 ..... 54  
第6回(2021年度)定時代議員総会報告 ..... 55  
城北会組織図／城北会ホームページ会員用ページの入り方 ..... 56  
令和3年卒代議員・准理事のご紹介 ..... 57  
理事・代議員一覧 ..... 58  
2020年度一般社団法人城北会事業報告  
全体報告 ..... 60  
委員会報告  
財務委員会 委員長 菊地幸彦(昭56) ..... 62  
広報委員会 委員長 須賀 潔(昭44) ..... 62  
城北会誌部会 部会長 須賀 潔(昭44) ..... 62  
ホームページ部会 部会長 川村善久(昭42) ..... 63  
組織委員会 委員長 後藤秀樹(昭50) ..... 63  
事業運営委員会 委員長 大久保徹(昭45) ..... 64  
情報システム委員会 委員長 兵頭一哉(昭50) ..... 64  
2020年度一般社団法人城北会収支計算書 ..... 66  
2020年度一般社団法人城北会正味財産増減計算書 ..... 66  
貸借対照表 ..... 68  
財務諸表に対する注記 ..... 69  
収支計算書 ..... 70  
母校環境教育基金・城北会へのご寄付お礼 ..... 71  
2021年度一般社団法人城北会収支予算書 ..... 72  
城北会の会費について ..... 74  
会費納入のお願い ..... 76  
一般社団法人城北会定款 ..... 78  
叙勲おめでとうございます ..... 86  
同窓会ゴルフ交流戦 ..... 86

●校友会だより

那須寮令和整備募金のお願い 代表理事 岩越万里(昭43) ..... 87  
2020年度那須寮令和整備募金 寄附者 ..... 88

●深井奨学財団だより

深井奨学財団(戸山高校奨学基金)からお礼とご報告  
理事長 井上尚男(昭33) ..... 91

●広告 ..... 96

●城北会誌第68号正誤表 城北会誌部会 ..... 104

●編集後記／編集委員よりひとこと ..... 105

●城北会誌第70号原稿募集／奥付 ..... 106

## 困み記事一覧

公立図書館の活用 .....	8	抑うつ状態への一滴 .....	64
「府立四中発祥の地」 .....	8	CD・DVDのアナログ的整理 .....	65
昭和12年の卒業証書を寄贈 .....	57	ワクチン接種以外の防衛体制 .....	86
アミノ酸を母校に寄贈 .....	61		

## 公立図書館の活用

ひとまず図書館から借りて「手の届くところに置いておく価値がある」と判断できた本だけ購入する。このルールはスペースの節約になるし財布にも優しい。今、東京の市区の公立図書館ではインターネットで予約手続きをすれば1両日中には指定した近隣の図書館等に配送してくれる。さらに図書館のカウンターで申し込めば、その市区の図書だけでなく、東京都全体の公立図書館の蔵書（視聴覚資料は除く）を取り寄せてくれる。ネット上の情報源にカーリル・ローカル（<https://calil.jp/local/>）があり、ここで検索先範囲の都道府県を指定すればどこの図書館に蔵書があるかがわかる。（HI）

## 「東京府立第四中学校発祥の地」

戸山高校のルーツは1888年9月、千代田区飯田橋に設立された私立補充中学校。JR飯田橋駅から目白通りを九段下方面に向かう「飯田橋散歩路（サンポーロ）」に「東京府立第四中学校発祥の地」と標柱が立っている。しかし、前後に「日本大学開校の地」「国学院大学開校の地」の標柱があり、また近くには「東京農業大学開校の地」、ちょっと離れて「東京女子医科大学発祥の地」も。今は別々に独自の歴史を刻んでいる学校が、この地から発展してきたことに驚かされる。

そもそも、補充学校とは何だろう。「戸山高校百年史」によると、当時、東京には府尋常中学校（現日比谷高校）1校しかなく、欠員が出た場合、相当の学力を持った生徒を送り出すため「私立補充学校」が、皇典講究所の敷地の一部を借りて設立された。皇典講究所は1882年、明治政府が設立した神職養成機関。同じ敷地内に1889年、日本大学の前身である日本法律学校、1890年に講究所を母体として国学院が相次いで設立された。敷地5500平方メートル、建物970平方メートルの講究所は、さまざまな学生、生徒が行き交っていたことだろう。

補充学校は1891年4月、尋常中との関連を絶たれて私立共立学校と改称。さらに1893年7月、府立中学と同等の待遇を得られて1894年4月、府城北尋常中学校、1901年4月府立第四中学校と名を改めた。1902年5月、国学院の校舎が火災で焼失し、借りていた敷地の返還を求められた。仮住まいを経て、1903年6月、新宿区市谷加賀町の旧徳川達道伯爵家の屋敷跡に新校舎を建設し、東京大空襲で焼失するまで続いた。現在の地に移ってきたのは、1949年10月である。

府立四中校歌の一番の歌詞に「雪にみがける富士の高嶺 緑はてなき千代田の森」とある。四中の飯田橋時代ならばこそその歌詞だ

「飯田橋散歩路」の標柱は、地元の飯田橋商店街振興組合が1989年7月に整備したもの。この界隈を散策している時、「四中発祥の地」の標柱を見つけ、母校の歴史をひもとくきっかけになった。（KS）

